

岩手県における児童虐待の状況

令和2年度の傾向

○ 児童相談所での児童虐待相談対応件数 1,376件（令元：1,427件）

- ・ 前年度から51件減少しましたが、これまでの増加傾向を勘案すると、依然として件数が多い状況であると認識されます。
- ・ 相談種別では、**心理的虐待が901件（65.5%）と最も多く**、この要因としては、子どもの面前で配偶者に対し暴力をふるう事案（面前DV）などが多いことが挙げられます。
- ・ なお、経路別件数では「警察等」が**757件と最も多くなっており**、そのうち**583件（77.0%）が心理的虐待**となっています。

○ 市町村での児童虐待相談対応件数 819件（令元：796件）

- ・ ここ数年、800件前後で推移しており、高止まり状態と考えられます。
- ・ 特に「学校」、「県・市町村機関」や「保育所」からの通告割合が高くなっていますが、新型コロナウイルス感染症対策による外出自粛等による虐待リスクの高まりが懸念される中、学校など地域の関係機関による見守りが強化されたことが背景にあると思われます。

（注）相談対応件数

県及び市町村が受け付けた児童虐待相談に対して行った対応（助言指導や措置等）の件数

1 児童虐待相談対応件数

(1) 全体の傾向

令和2年度における本県の児童相談所の児童虐待相談対応件数は1,376件で、前年度から51件（3.6%）微減となったものの、これまで増加傾向が続いてきたことからすると、依然として多い状況が続いていると認識されます。

また、市町村においては、令和2年度の対応件数は819件で、前年度から23件（2.9%）の微増となり、ここ数年800件前後で推移している状況が続いています。

新型コロナウイルス感染症対策による外出自粛等により、家庭内のストレス増加による児童虐待の増加が懸念されますが、全国の状況は、毎年20%程度の増加がみられていたことと比較すると、緩やかな増加となっています。

（単位：件）

区 分		H28	H29	H30	R 元	R 2	対前年度
本 県	児童相談所	942	1,088	1,178	1,427	1,376	51件減(96.4%)
	市町村	535	417	805	796	819	23件増(102.9%)
	計	1,477	1,505	1,983	2,223	2,195	28件減(98.7%)
全 国	児童相談所	122,575	133,778	159,838	193,780	205,029	11,249件増(105.8%)
	市町村	100,147	106,615	126,246	148,406	155,598	7,192件増(104.8%)
	計	222,722	240,393	286,084	342,186	360,627	36,159件増(105.4%)

(2) 虐待種類別件数

令和2年度は「**心理的虐待**」が**59.1%**で、前年度に引き続き最も高い割合を占めており、次いで**身体的虐待**の割合が多くなっています。

(単位：件)

区 分		心理的虐待	身体的虐待	ネグレクト	性的虐待	総 数
本 県	児童相談所	901	297	150	28	1,376
	市 町 村	397	269	146	7	819
	計	1,298	566	296	35	2,195
	構成比	59.1%	25.8%	13.5%	1.6%	100.0%
全 国	児童相談所	121,334	50,035	31,430	2,245	205,044
	市町村	70,250	41,693	42,366	1,289	155,598
	計	191,584	91,728	73,796	3,534	360,642
	構成比	53.1%	25.4%	20.5%	1.0%	100.0%

(3) 虐待者別件数

虐待加害者別の件数をみると、全国的には「**実母**」の割合が最も多いところですが、本県では「**実父**」が**46.9%**となっており最も多くなっています。「**実母**」は「**実父**」の次に多く、両者で**88.5%**を占めています。面前DV等心理的虐待の増加により、DVの加害が父による場合が多いことと関連しているものと推察されます。

(単位：件)

区 分		実 母	実 父	実母以外の母親	実父以外の父親	その他	総 数
R 1 本 県	児童相談所	528	752	4	100	43	1,427
	市 町 村	397	336	2	32	29	796
	計	925	1,088	6	132	72	2,223
	構成比	41.6%	48.9%	0.3%	5.9%	3.2%	100.0%
R 1 全 国	児童相談所	92,426	78,786	839	10,473	10,256	193,780
	市町村	84,939	50,096	647	5,543	7,181	148,406
	計	177,365	129,882	1,486	16,016	17,437	342,186
	構成比	51.8%	38.0%	0.4%	4.7%	5.1%	100.0%
R 2 本 県	児童相談所	553	675	5	90	53	1,376
	市 町 村	359	354	9	36	61	819
	計	912	1,029	14	126	114	2,195
	構成比	41.6%	46.9%	0.6%	5.7%	5.2%	100.0%
R 2 全 国	児童相談所	97,222	84,709	892	10,817	11,404	205,044
	市町村	86,331	54,319	594	5,528	8,826	155,598
	計	183,553	139,028	1,486	16,345	20,230	360,642
	構成比	50.9%	38.6%	0.4%	4.5%	5.6%	100.0%

(4) 通告経路別件数

令和2年度に、児童相談所に寄せられた虐待相談の相談経路は、警察等からが757件、次いで学校等が164件となっています。

一方、市町村に寄せられた虐待相談の相談経路は、学校等が274件、県・市町村機関が224件となっています。

(単位：件)

区 分		県 市町村	保 育 所 等	警 察 等	医 療 機 関 等	学 校 等	家 族	近 隣 ・ 知 人	児 童 本 人	そ の 他	計
R 1 本 県	児童相談所	130	31	811	40	175	94	95	15	36	1,427
	市町村	214	91	32	13	254	72	76	4	40	796
	計	344	122	843	53	429	166	171	19	76	2,223
	構成比	15.5%	5.5%	37.9%	2.4%	19.3%	7.5%	7.7%	0.9%	3.4%	100.0%
R 2 本 県	児童相談所	127	34	757	24	164	86	125	13	46	1,376
	市町村	224	126	16	19	274	77	42	0	41	819
	計	351	160	773	43	438	163	167	13	87	2,195
	構成比	16.0%	7.3%	35.2%	2.0%	20.0%	7.4%	7.6%	0.6%	4.0%	100.0%

2 児童虐待相談受付件数

令和2年度における児童相談所の児童虐待相談受付件数は1,426件で、前年度の1,393件から33件(2.4%)の増加となり、6年連続で過去最多を更新しました。

また、市町村においては、令和2年度は、828件であり、前年度から26件(3.2%)の増加となり、高い水準が続いています。

(単位：件)

区 分		H28	H29	H30	R 元	R 2	対前年度
本 県	児童相談所	962	1,083	1,181	1,393	1,426	33件増(102.4%)
	市町村	534	415	805	802	828	26件増(103.2%)
	計	1,496	1,498	1,986	2,195	2,254	209件増(102.7%)
全 国	児童相談所	125,698	135,473	165,424	192,984	200,851	7,867件増(104.1%)
	市町村	101,116	106,478	127,908	148,303	155,896	7,593件増(105.1%)
	計	226,814	241,951	293,332	341,287	356,747	15,460件増(104.8%)

(注) 相談受付件数

児童相談所及び市町村が新たに受け付けた相談のうち、当該年度中に判定会議等の結果、相談種別を児童虐待相談と決定した件数